

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		情報公開・個人情報保護事務費[情報公開業務]							
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 2	文書費	事業番号	3	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	文書		課		文書		係	課長名	加藤 泰正
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	行 - 3	
【施策名】 市民自治の向上							総合計画書 (ページ)	127	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民			公開請求のあった行政文書の件数					
	→								
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
	市民が、東大和市の持っている行政情報を必要に応じて得ることができる。			審査請求の結果、決定内容が変更された文書件数/公開請求のあった行政文書の件数					
	→								
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	行政文書の公開、行政情報の提供、会議の公開を推進する。			行政文書の請求件数					
	→								
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	
	対象指標	①の数値	件	185	197	164			
	成果指標	②の数値	%	0.0	0.0	2.4			
	目 標	②の目標値	%	0	0	0	0	0	
		目標値設定の考え方							
3 経費	事業費(実績)		円	0	45,000	207,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	0	45,000	207,000			
		特定財源	円	0	0	0			
		(うち受益者負担)	円	0	0	0			
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2			
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0			
		職員人件費(再任用以外)	円	1,650,600	1,648,800	1,662,000			
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0				
事業費+人件費		円	1,650,600	1,693,800	1,869,000				
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成2 年度						
	(2) 環境の変化		行政情報の公開を請求する市民の権利を保障するために、平成2年10月1日より「東大和市情報公開条例」を施行し、情報公開制度を立ち上げた。 行政情報の提供については、平成24年度から市役所庁舎内に市政情報コーナーを設置し更なる充実に努めている。						

事業名称	情報公開・個人情報保護事務費[情報公開業務]			
担当部署・課長名	文書	課	文書	係 課長名 加藤 泰正

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし。			
	6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)		
<input type="checkbox"/> 取り組んだ		取組手法：		
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()			
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3))を転記) 今後も同様、市が保有する行政情報は、個人情報も多く含んでおり、これらの個人情報がみだりに公にされることのないように市が責任を持って事務に当たる必要がある。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 個人情報保護に関する庁内研修を実施した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 情報公開制度の内容についての職員への周知。			
	8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名： 市民自治の向上 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 庁内研修の実施等を行い、情報公開制度の周知に努める。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 情報公開等の相談件数等の増加により、現体制での研修等の実施が困難。会議室の予約も難しい。			